

農業経済学総合演習 (8単位)

担当者氏名 農業経済学専攻指導教授

◆学習・教育目標

本演習は、農業経済学専攻に在籍する博士前期課程の大学院生を対象に、全教員の前で各自の研究成果を発表し、幅広い視点から研究方法、分析手法、問題点などを確認・修得する演習である。博士前期課程の学生は1年次後期から数回にわたる発表が義務づけられている。院生は、この演習をとおして多様な手法、視点等にたった研究をすすめることができる。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

日本農業論

食料経済学

資源経済学

環境経済学

アジア農業論

国際経済・貿易論

協同組合論

農業政策論

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	①第1回特別総合演習	①博士前期課程学生の研究発表と討論	全院生及び教員の出席の下、研究成果を発表し幅広い手法、視点等からの課題を学ぶ。各自で研究レジュメを用意すること。
2	②第2回特別総合演習	②同上	
3	③第3回特別総合演習	③同上	
4	④第4回特別総合演習	④同上	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

各自で研究レジュメを用意する/ / ()

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

農と食の現段階と展望/東京農大農業経済学会編/ 東京農大出版会 / (2004)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

報告と討議にもとづき評価する。

◆その他受講上の注意事項

各自の研究対象と異なる研究対象の発表でも、幅広い視野及び手法を学ぶために、課題と問題意識等をもって参加することが必要である。